

# JASDHH メールニュース 55号

編集 一般社団法人 日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会

皆さま、おげんきですかー！！早くも各地から桜開花だよりをきかれるようになりました。コロナ渦が次第に収まりつつありますが、まだ安心できません。いつ、第9波が来るか、新型のさらに別格のコロナ株が誕生するか……。油断禁物ですぞ。

さて、2023年になって初めての会員ニュースです。報告が遅くなってしまいましたが、先月の2月25日と26日に、東京で理事会と会員研修兼交流会を行いました。

これから新しく2023年度に向けて、当協会の活動方針や課題に応じた研修などを皆様と一緒に考えていけますよう、お力添えをよろしくお願い致します。

2023年度の総会については、改めて連絡を致しますが、日時は6月25日(日)を予定にしております。ご出席をお待ちしております。



## 2月25日(土)第6回理事会(報告)

第6回理事会を東京都内で開催しました。おもな議題は以下の通りです。

・「聴覚障害者情報提供施設を中心とした相談支援事業について」

2022年度内に重点地域三か所への訪問、研修、SVを実施したことの効果と課題をまとめた

・「2023年度事業計画」

6月25日(日)東京で総会開催を決定

重点地域三か所支援について、ステップアップ研修、SVを实践予定

会員への研修については未協議

・「2024年度の協会の事業展開の計画」

今後の活動方針について協議、会員との交流や勉強会などを強化したい

・「協会の予算や事務局体制について」

日本財団の助成が2023年度で終了するため、聴覚サポート「なかま事業」が終了、活動方針や展開が大きく変わるため、今後の活動について厳しい対応が求められる

## 重点地域三か所研修の様子

2022年の秋に、地域の相談支援事業体制の充実化を図るべく、なかま事業「重点地域三か所相談支援」対象である3県の聴覚障害者情報提供センターを訪問しました。

三か所に共通するニーズは、地域の相談支援体制のなかで困難事例に関するスーパーバイズと相談支援のスキルの質の向上でした。それに応じて、相談支援のスキルを学ぶ研修と並行して個別ケースに対するスーパーバイズを行いました。

以下、三か所で行った研修の様子を簡単に報告します。

研修内容は、共通して「バイスティックの7原則」「メンタルヘルス支援」「就労支援」「スクールソーシャ

ルワーク」です。主に、地域の相談員、通訳者、情報提供センターの職員が参加しました。

各 30 分ほどの講義のあと、質疑応答をしながら参加者の皆さんで話し合いました。現地では一人職場が多く、相談できる環境が少ないこと、聴覚障害ソーシャルワークに応じた支援がなかなかできない、社会資源が無い、など現場でのしんどさや大変さの話もありました。地域にある社会資源をどう活用していくか、様々な制度や他支援機関との連携をどうやってすすめるか、情報保障が乏しいから支援が出来ないといったあきらめやジレンマなどの話もできました。

情報提供センターに、いつでも聴覚障害ソーシャルワークの専門性を持つ職員が対応でき、また各機関と連携、協働していくことで、聴覚障害者が地域で安心して暮らせる支援の体制が築かれるように、と願っています。

以下、講演の様子です。

### 2023年1月15日ある県



### 2023年2月5日ある県





## 事務局からのお知らせ

### 1、2023年度の会費について

会費について下記の口座にてお手続きをお早目によりしくお願い致します。

#### 郵便振替口座

口座番号 00170-8-298564

口座名義 一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会

#### 銀行振替口座

ゆうちょ銀行（金融機関コード 9900）店舗 019 預金種目 当座

店名 〇一九 店（ゼロイチキューウ店）口座番号 0298564

### 2、ご寄付について

**当協会の活動に御賛同をいただける方は、御寄付いただけますと幸いです。**

**寄付の申し込みにいたしましたは、事務局へお問い合わせください。**

#### <事務局連絡先>

一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会

〒150-0011 東京都渋谷区東1-23-3東京聴覚障害者自立支援センター内

FAX 03-5464-6059

E-mail [office@jaswdhh.org](mailto:office@jaswdhh.org)

会員の皆様、協会活動について、意見・質問等をお待ちしております。